

## 令和8年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和8年3月5日

質問者（質問順）

- 1 大山 しょうじ 委員（維新会）
- 2 坂本 勝司 委員（国民主）
- 3 みわ 智恵美 委員（共産党）
- 4 山田 一誠 委員（自民党）
- 5 横山 勇太郎 委員（自民党）
- 6 竹内 康洋 委員（公明党）
- 7 かざま あさみ 委員（立憲党）
- 8 井上 さくら 委員（井上さ）

総務局

## 局 別 審 査

1 大 山 しょうじ 委員（維新会）
--------------------

### 1 外郭団体の経営向上に向けた取組について

- （1）令和6年度における本市と外郭団体の随意契約額の状況について伺いたい。
- （2）本市と外郭団体との随意契約の見直しを進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （3）外郭団体の経営向上に向けたこれまでの取組と今後の働きかけについて伺いたい。

### 2 感震ブレーカーの設置促進について

- （1）民間企業と連携した取組実績と申請状況について伺いたい。
- （2）感震ブレーカー設置促進の課題と対策について伺いたい。
- （3）重点対策地域における感震ブレーカー設置促進に向けて具体的にマイルストーンを設定し、目標達成に向けて計画的に進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

## 2 坂本勝司委員（国民主）

### 1 大規模地震被害の軽減について

- (1) 方面別備蓄庫の現状について伺いたい。
- (2) 上瀬谷広域防災拠点防災備蓄庫の整備の意義について伺いたい。
- (3) 今後の地域防災の担い手育成の進め方について伺いたい。
- (要望) 情報技術やA Iを本市防災に生かすため、調査・研究を行っていただきたい。

### 2 帰宅困難者対策について

- (1) 帰宅困難者対策の現状の取組について伺いたい。
- (2) 一時滞在施設N A V Iの今後の展開について伺いたい。

### 3 障害者雇用の推進について

- (1) 任命権者間の連携に関する具体的な取組について伺いたい。
- (2) 区役所集約型オフィスの全区展開に向けた考え方について伺いたい。
- (3) 職員の障害者雇用に関する理解促進に向けた取組について伺いたい。

### 3 みわ 智恵美 委員（共産党）

#### 1 地域防災拠点等の在り方について

- (1) 職員のイタリア視察の生かし方について伺いたい。
- (2) 各地域の実情等を踏まえた効果的に機能する避難スキームに基づき、地域防災拠点運営訓練を実施していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) イタリア視察の経験を生かし、災害関連死ゼロを目指す取組にアップデートしていただきたい。

#### 2 雨水出水浸水想定区域の指定について

- (1) 「雨水出水浸水想定区域」の指定に5年を経過した理由と想定区域に指定したときに市として講じる措置について伺いたい。
- (2) 内水ハザードマップの更新内容について伺いたい。
- (3) 内水ハザードマップの今後の周知方法について伺いたい。

#### 3 防災行政用無線について

- (1) 現在の設置状況及び大規模地震被害の軽減に向けた防災行政用無線の取組について伺いたい。
- (2) 風水害被害の軽減に向けた防災行政用無線の取組について伺いたい。
- (3) 災害対応力の強化のためにも、風水害被害の軽減に向け、気象状況が悪くなる前に、避難行動を促す情報を防災行政用無線で流すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 更なる防災行政用無線の設置、及び防災力を高め、被害軽減に繋がる取組を推進していただきたい。

#### 4 職員に対する健康相談の在り方について

- (1) 長時間労働者への健康支援について伺いたい。
  - (2) 長時間労働改善に向けた取組及び支援の在り方について伺いたい。
  - (3) 若年層の退職者が多いことに関する対応について伺いたい。
  - (4) 24時間相談可能なウェブ相談窓口を設けるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 相談窓口の拡大をしていただきたい。

#### 5 児童相談所の専門職配置について

- (1) 一時保護所の配置基準不足解消の理由について伺いたい。
- (2) 児童福祉司及び児童心理司の増員理由について伺いたい。
- (3) 児童相談所の児童福祉司及び児童心理司に限定した採用試験等を実施すべきと考えるが、見解を伺いたい。

1 横浜市立大学附属2病院の経営について

- (1) 毎年の運営交付金の金額決定方法及び経営状況に応じた金額増減の有無について伺いたい。
  - (2) 令和6年度決算額における市大附属2病院に交付されている運営交付金の額について伺いたい。
  - (3) 市大附属2病院を含む、市大の会計の仕組みについて伺いたい。
  - (4) 令和6年度決算における各病院の経常収益・経常費用・経常損失額について伺いたい。
  - (5) 令和6年度決算における大学部門の経常収益・経常費用・経常損失額について伺いたい。
  - (6) 市大附属2病院の赤字の理由について伺いたい。
  - (7) 令和5年度決算と比較した令和6年度決算の改善額及びその理由について伺いたい。
  - (8) 令和6年度の赤字補填の方法について伺いたい。
  - (9) 令和6年度末時点の利益剰余金残高について伺いたい。
  - (10) 内部留保が枯渇した場合の横浜市からの補填の有無について伺いたい。
  - (11) 内部留保が枯渇した場合の横浜市からの補填の可能性について伺いたい。
  - (12) 市大の経営状況に対する市の取組について伺いたい。
  - (13) 市立病院・市大附属2病院の経営改善及び赤字補填に関する局横断的な議論の有無について伺いたい。
  - (14) 市大附属2病院の資金が枯渇し本市が補填する可能性についての認識及び対策について伺いたい。
  - (15) 関係局の横断により、医師会や患者等多くのステークホルダーが参加する、横浜の医療の未来を議論する検討委員会を設置し、財政危機・医療危機に対応していくことが必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 安心・安全な医療の提供を継続するため、早急に議論を開始していただきたい。

5 横山 勇太郎 委員（自民党）

1 市民意識と地震防災戦略について

- （１）災害対策への満足度が低い要因について伺いたい。
- （２）調査における市民意識の捉え方について伺いたい。
- （３）防災・減災に関する市民アンケート結果の地震防災戦略への反映について伺いたい。
- （４）地震防災戦略の重要性について伺いたい。

2 外国人に向けた防災の取組について

- （１）地震対策を検討する上での外国人の方の捉え方について伺いたい。
- （２）災害時に外国人の方へ情報を届けるための取組について伺いたい。
- （要望）様々な方が分かりやすい情報発信の工夫を続けていただきたい。

3 在宅避難の促進について

- （１）在宅避難のメリットについて伺いたい。
- （２）在宅避難を促進するためのこれまでの啓発の取組について伺いたい。
- （３）民間企業と連携した広報を強化すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）分かりやすい情報提供により在宅避難への理解を深め、家庭備蓄の実行率を高める取組を進めていただきたい。

4 災害時のトイレ問題について

- （１）過去の地震時のトイレ環境における課題について伺いたい。
- （２）各家庭でトイレパックの備蓄が進むよう更に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 市長の言動に関する第三者による調査について

- (1) 告発内容のうち、一部でもハラスメントを行ったと認めている状態にあるのか伺いたい。
- (2) 第三者による調査によって果たされなければならない目的について伺いたい。
- (3) 告発者が令和8年1月15日の会見で配布した資料に記載されている内容が、調査の対象範囲に含まれるのかについて伺いたい。
- (4) 調査委員が調査範囲を狭めた場合の対応について伺いたい。
- (5) 本調査が、事実関係の確認のみを目的とするのか、あるいはハラスメントの認定まで行う調査であるのかについて伺いたい。
- (6) 認定を行うことも調査委員の職務に該当するのかについて伺いたい。
- (7) 調査委員の任命時期、構成及び人選方法について伺いたい。
- (8) 依頼とは具体的にどのような行為を指すのかについて伺いたい。
- (9) 依頼を行ってから受諾に至るまでの期間について伺いたい。
- (10) 調査委員による調査結果についての記者会見の有無について伺いたい。

## 6 竹内康洋委員（公明党）

### 1 防災・減災への取組について

- （１）配慮が必要な方への支援についての課題認識を伺いたい。
- （２）地震防災戦略における福祉の視点が必要な方々に向けた取組の進め方について伺いたい。
- （３）在宅避難の重要性について伺いたい。
- （４）在宅避難者への支援策について伺いたい。
- （５）避難所環境の改善の進捗状況について伺いたい。
- （６）実効性のある避難所運営に向けた検討の内容について伺いたい。
- （要望）地域の実情も加味したきめ細かな対策を検討していただきたい。
- （７）災害時に総合的な福祉支援を行うための体制強化を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （８）次世代防災リーダー育成の狙いについて伺いたい。
- （９）戦略に掲げる被災者支援策に、一層継続して取り組む決意について伺いたい。
- （要望）防災意識を高く持ち、切れ目のない取組を推進していただきたい。

### 2 職員のキャリア形成支援について

- （１）民間企業等への派遣研修の令和7年度実績と主な派遣先について伺いたい。
- （２）民間企業等への派遣研修により期待される効果について伺いたい。
- （３）若手職員や女性職員のキャリア形成支援に向けた考え方について伺いたい。

### 3 AIイノベーションの推進について

- （１）中期計画素案に設定したAI活用のテーマについて伺いたい。
- （２）AI活用のテーマ設定の考え方について伺いたい。

7 かざま あさみ 委員（立憲党）

1 地域防災拠点の訓練について

- （１）地域防災拠点の訓練における課題について伺いたい。
- （２）地域防災拠点の訓練において工夫している事例について伺いたい。
- （３）地域防災拠点運営訓練の好事例を広げていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 職員のモチベーション向上に向けた人事制度について

- （１）配属職場における職員のモチベーション向上に向けた取組について伺いたい。
- （２）タレントマネジメントシステムを活用したスキル管理について伺いたい。
- （３）タレントマネジメントシステムを更に活用し、職員のモチベーション向上を図るべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 障害者雇用について

- （１）採用拡大に向けて採用選考を工夫すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （２）ジョブコーチによる支援を充実させる取組を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （３）今後の市全体としての雇用促進に向けた意気込みについて伺いたい。
- （要望）障害の有無に関わらず、多様な人材が活躍できる取組を一層進めていただきたい。

4 職員の柔軟な働き方について

- （１）小１の壁に対応できるよう、本市でも小学生を対象とした部分休暇制度を導入すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （２）柔軟な働き方に向けた更なる検討をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

## 8 井上 さくら 委員（井上さ）

### 1 市長のパワハラ等の調査について

- (1) 弁護士会と調整中の内容及び課題について伺いたい。
- (2) 告発者が令和8年1月15日及び同月28日に配布した資料に記載された内容が、調査及び認定の対象となるのかについて伺いたい。
- (3) 目安としている3か月間で十分に調査を完了できると考えているのかについて伺いたい。
- (4) 本調査が、日弁連が定めている「地方公共団体における第三者調査委員会調査等指針」に則って実施されるのかについて伺いたい。
- (5) 第三者調査の公平性や中立性をどのように担保するのかについて伺いたい。
- (6) 調査に関連して当局が支援を行う場合、情報管理の観点から、どのような線引きが行われるのかについて伺いたい。
- (7) 本調査は、組織としての第三者委員会を設置して実施されるものなのかどうかについて伺いたい。
- (8) 第三者委員会としなかった理由について伺いたい。
- (9) 第三者調査を条例に基づく委員会として設置しなかったことによる影響について伺いたい
- (10) 調査委員に付与される調査権限の範囲について伺いたい。
- (11) 本調査に関し、調査への協力を公務として位置付け、調査委員から依頼があった場合には職務として必ず協力することとし、協力を行ったとしても職員に不利益が生じないことを明確に保証できるのかについて伺いたい。
- (12) 調査への協力は公務として位置付ける考えなのかについて伺いたい。
- (13) 職員に対し、公務として調査に協力する旨のメッセージを示すことについて伺いたい。

2 特別職を対象に含むコンプライアンス条例の必要性について

(1) 現状の横浜市のハラスメント防止対策の課題について伺いたい。

(2) 特別職を対象に含むコンプライアンス条例の必要性について伺いたい。